

REITAKU MIZUNAMI

REITAKU MIZUNAMI
JUNIOR AND SENIOR HIGH SCHOOL
SCHOOL GUIDE 2026

私の未来は私が創る

EVENT SCHEDULE

オープンキャンパス

2025

5/17_(sat) 6/7_(sat)

9/20_(sat)

部活動イベント

6/26_(thu) - 6/28_(sat)

サマースクール

7/25_(fri) - 7/27_(sun)

入試対策イベント

10/4_(sat)

プレテスト

11/15_(sat)

イベントページは
こちらの二次元バーコード
からご確認ください



 麗澤瑞浪中学・高等学校
Reitaku Mizunami Junior and Senior High School

〒509-6102 岐阜県瑞浪市稲津町萩原 1661
TEL: 0572-66-3111 FAX: 0572-66-3100
<https://www.mz.reitaku.jp/>



 麗澤瑞浪中学・高等学校
Reitaku Mizunami Junior and Senior High School

私の未来は 私が創る

12歳で将来が決められるわけではない

なぜなら、あなたの可能性は無限大だから

日々の生活、さまざまな体験、人との出会い、
そのすべてが宝物になる

焦らなくていい、ゆっくりじっくり、一步步

さまざまなことに挑戦できる6年間で過ごしてほしい

この時間は、あなたを確実に成長させるから

REITAKU MIZUNAMI

麗澤の理念

知徳一体

創立者・廣池千九郎が提唱した道徳科学「モラロジー」に基づく知徳一体の教育を基本理念とし、自立の心・感謝の心・思いやりの心を鍛えることを最も大切にしています。

知恩・感恩・報恩

恩を知り、恩を感じ、恩に報いる。自分が豊かな生活を送ることができるのは、周囲の人・先人・自然のおかげだという感謝の心を忘れず、その恩に報いることを目指す人材を育てます。

国際的日本人

日本を知り、日本人としての自分を見つめ、世界の中の日本のあるべき方向性を考えて次代の国際社会に貢献できる人材を育成します。



法学博士
廣池 千九郎
(1866 - 1938)

Message

麗澤瑞浪中学・高等学校は、開校以来、「知徳一体の教育」を基本理念に掲げ、豊かな道徳性を備え、世界の平和と繁栄に貢献できる人材を輩出して参りました。今日、麗澤教育が社会的に高く評価されているのは、先人や先輩方のご尽力、保護者の皆様のご協力、そして卒業生諸氏が内外で活躍されている賜物です。これからの時代に求められるのは、失敗を恐れず、答えのない問いに対して自ら正解を生み出す力です。0から1を創り出すマインドを育むことが、これからの教育に求められています。また、グローバル時代においては、多様な人々と関わり、共に未来を創り上げていくことが不可欠です。そのためには、豊かなコミュニケーション能力を身につけることが重要であり、それを養うためには、リアルな人間関係を一步步丁寧に着いていくことが最も大切なのです。



理事長
廣池 幹堂



校長
藤田 知則

REITAKU MIZUNAMI CAMPUS

五感を使って学べる環境

「キャンパス・校庭」から、皆さんは何を連想しますか？
麗澤瑞浪のキャンパスは、豊かな自然に囲まれています。
発見と驚き、清々しさや温かさ…。

キャンパスの広さは、約88万坪(約291ヘクタール)！！
なんとナゴヤドームや東京ドームの約60個分の広さなのです。
テニスコートが8面(ハードコート3面、人工芝コート5面)、グラウンドと体育館はそれぞれ3つ。
ゴルフコースもある学校です。
さあ、思いっきり五感を使って学びましょう！

- 3 キャンパスで出会うカモシカ
- 4 春：桜色一色のキャンパス
- 5 夏：青葉が爽やかな並木道
- 6 秋：校舎を彩る紅葉
- 7 冬：凍とした空気の銀世界
- 8 舎窓から広がる山々
- 9 正門から広がる芝生でジャンプ
- 10 陶芸家も驚く充実した陶芸教室
- 11 ナイター設備の整ったハードコート3面



1 2
3 4



1 ゴルフによる人格教育 (P20)

ゴルフを通じて生徒たちの人間形成を行い、人生を豊かにする価値観を育み、人生に良い影響を与え、健全な判断力を培うに取り組んでいます。

2 自然豊かなキャンパスでのキャンプ教育 (P21)

キャンプを通じて、自然の恩恵を体感し、助け合うことから体験的に思いやりや感謝の心を育て、自立を促す教育に取り組んでいます。



6 7
9 10



8 11



教育に込める思い 「自ら求め、自ら学べ」

自分の進む道を、自分で考え抜いて自分で選ぶために

自分で考えることは面倒なこと。誰かに決めてもらった方が楽だ、と思うかもしれない。
それでも楽な方を選ばずに「自ら決めた」という経験は、
この先、あなたが思わぬ困難に遭遇した時、乗り越える力になる。

居心地のいい場所から飛び出して、自分の可能性を広げる

どのような時代であっても、「自分の手で実現したい未来の姿」を描ける人間は、
その人生を力強く歩むことができる
「どうしたらできるかを自ら考え、失敗を恐れず挑戦を続ける人」になろう

そのために私たちができることは、

- ▶ 体験すること、人との出会いを大切にすること
- ▶ 学びたい、知りたい、という好奇心を大切にすること
- ▶ 挑戦する人を応援すること
- ▶ 人とつながる力、人を巻き込む力の根底となる人間性を高めること

「私の未来は私が創る」



目指す生徒像に向けた教育の柱

次の4つの項目を教育の柱と定め、6年間のプログラムに反映しています。

道徳教育

自他を共に大切にし、他者への共感度を高める「ところ」のあり方について体験的に学びます。

探究・キャリア教育

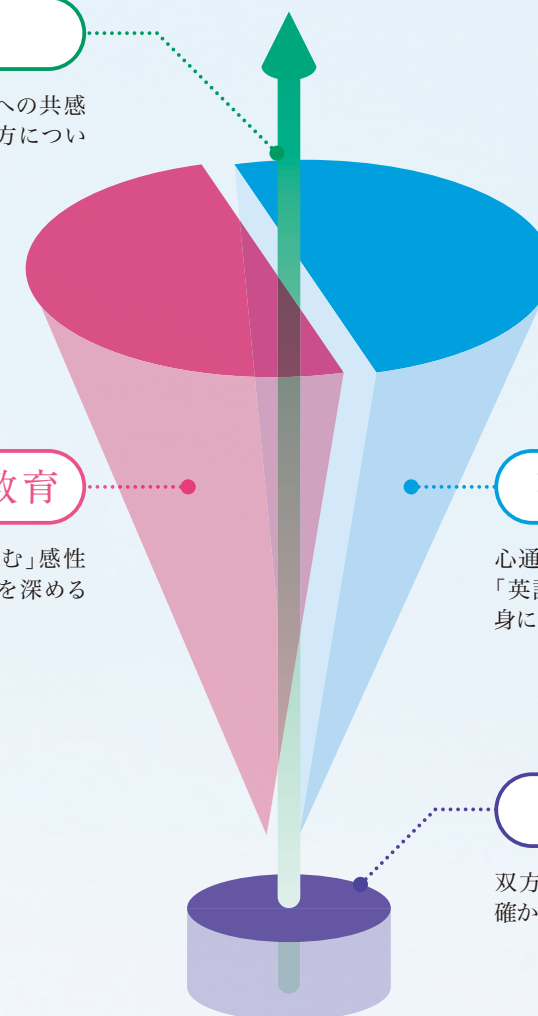
「予測不可能な時代を楽しむ」感性を磨き、実践を通じて興味を深める手法を学びます

英語・国際教育

心通うコミュニケーションを実現する「英語力」「国際的日本人の素養」を身につけます。

確かな学力

双方向の授業と個別最適化により、確かな学力を日々確実に身につけます。



Student's Voice

周囲との関わりの中で、得意を伸ばしたい



舘林 燈代蔵さん (高校3年生)
恵那市立飯地小学校(岐阜県)出身

全国から集まる同級生、留学生、そして自然と共にある広いキャンパス。麗澤瑞浪では、自分の世界がぐんぐんと広がっていく実感を持つことができます。その環境だからこそ、勉強も日常生活も真っ直ぐに。自分を一步步成長させていきたいです。

学校生活の中で、毎日新しい発見



呉羽 紘奈さん (高校3年生)
瑞浪市立土岐小学校(岐阜県)出身

校内のブルーベリー畑を使った探究活動に夢中です。管理に留まらず、収穫した実を使った商品開発まで、地域の方々と共に進めます。もちろん、全てが初めての挑戦だらけ。でも、机の上で向き合う勉強とは、また違った学びにワクワクする日々です。

麗澤瑞浪の特色ある6年間の教育プログラム

これからのさらなる予測不能な時代に備え、確固たる芯を持ちつつ、「新たな自分との出会い」を積極的に求めていく姿勢を身につけることを目指します。本校では、確かな学力と道德教育を主軸にし、国際社会の一員としての自覚と自分自身の生き方(キャリア)を求め続ける探究心を育みます。

1年次(中学1年)			4年次(高校1年)		
2年次(中学2年)			5年次(高校2年)		
3年次(中学3年)			6年次(高校3年)		
統一カリキュラム(深度別授業)			選抜クラス: 一般選抜入試(国公立、難関私立大学)		
			1年ごとクラス選択制(成績基準による入れ替えあり)		
			進学クラス: 総合型選抜・推薦型選抜入試		
			※2026年度、高校では日本初の「アントレプレナーシップコース」を開設! 詳しくはこちらをご覧ください→		
					
確かな学力(P10-11)					
通常授業+進学講座					
自ら学びに向かえる環境					
探究・キャリア教育(P12-13)					
学びの楽しさを探究					
答えのない問いを考える					
英語・国際教育(P14-15)					
国際的日本人を育む					
本当に使える英語					
道德教育(P16-17)					
全教員による道德授業					
学びと実践のサイクル					

6年間を通した
学びの利点・特長を
最大限に設計

中学高校6年一貫校の特長として、安定した学習環境での学校生活が挙げられます。生徒と教員、および生徒同士の信頼関係が深まり、安心感の中で教育プログラムに基づいた日々の学びが可能です。



探究・キャリア教育

「予測不可能な時代を楽しむ」感性を磨き、
実践を通じて興味を深める手法を学びます



topics1

学びの楽しさを探究

生徒・教員が共に探究する活動がDiscovery Saturdayです。モデルロケットを作成し、性能を上げ全国大会に挑戦する講座や、野菜栽培を行う講座、ドローンやマイクラフトを用いてキャンパスを再現する講座など、普段の授業では学べない分野についての探究が可能です。また、社会で活躍される卒業生や社会の第一線で活躍される方々から話を聞く機会もあり、自身の進路を考えるきっかけも多数用意されています。



昨年度は6人がモデルロケット全国大会に出場しました。滞空距離を競い合う個人部門で6位入賞を果たしました。

topics2

答えのない問いを考える

「将来デザインを仕事にしたい」「車が好きで車のデザインをしてみたい」という生徒たちが集まり、「デザイン講座」に参加しました。参加者は、プロのデザイナーからスケッチ技法やアイデア創出の方法などを学び、「モビリティデザインコンテスト」での入賞を目指して活動してきました。“良いデザインとは何か”という問いを深く考え、「困りごと」や「不快感」からニーズを見つけ出し、それをもとにデザインを作り上げました。



中学生2名が自動車技術会モビリティデザイン賞、自動車技術会ダビンチ賞に選ばれ、東京で行われた授賞式に招待されました。授賞式ではプロのデザイナーによるスケッチ講習も行われました。

\ voice1 /

1つ1つ課題をクリアしていく
その喜びをチームみんなで分かち合う



沼田 和樹さん

中学3年生
土岐市立泉西小学校(岐阜県)出身

大好きなマイクラフトというゲームを使い、「麗澤瑞浪のキャンパスをゲームの世界で完全再現する」という壮大な挑戦をしています。土地や校舎内外を実際に測量し、1つ1つのパーツを組み合わせて形作っていくため、3年前にスタートした取り組みではあるものの、キャンパスの広さゆえ未だに土地の再現すら完了していません。それでも、質高く完成させたいという強い意志を持って、日々チームのみんなで活動しています。このプロジェクトは、一見楽しそうに見えるものの、地道な作業がとて多く発生します。そのような中でも、どう作業を効率化できるか、どう苦手を補い合うかなど、みんなで意見を出し合って進めていくからこそ、全員で目標に向かっていく楽しさを心から学ぶことができました。

\ voice2 /

自分の好きを発見できるよう、
試行錯誤する背中を支えたい



澤野 彰規先生

探究学習担当

Discovery Saturdayのベジ研講座は、生徒たちが園内の畑で育てたい野菜を決めて、自分たちで考えながら野菜栽培を行うプログラムです。1期生たちが、空き地の草や芝を剥ぎ取り、市内の方からいただいた土を入れるところから始まりました。生徒はこの畑で栽培した野菜を調査・観察し、疑問に感じたことを日々追究していきます。採れたての野菜をその場で食べるだけでなく、中にはその野菜を使って寮や家で調理をし、料理の探究をする生徒もいました。昨年度は、農園にインターンシップさせていただき、農家さんの声を聞き、栽培方法を学外で学ぶ機会も。自然豊かな本校だからこそ、自然の恵みを肌で感じながら普段私たちが食べている野菜を通して生徒たちの好奇心を刺激し、自発的な探究心を高めるきっかけになると考えています。

Column

問いを探究する型を身につける、体験・探究型総合学習「RISE」

Research【調査・研究】

テーマに対してグループごとに
様々な視点で調査します
▶ 情報収集力・分析力・発想力

Identity【主体性】

興味を持ったことの課題設定
をし、自らの意見をまとめます
▶ 情報収集力・分析力・発想力

Study【学び】

意見交換や体験を通して得た
気づきを発展させます
▶ 応用力・情報精査の力・思考力

Experience【体験】

様々な触れあいを通じ、
五感を活用して理解を深めます
▶ 協働力・異文化／自文化理解・積極性

「RISE」プログラムの事例



「瑞浪市まちづくりプロジェクト」
瑞浪市をより良い街にするため、市役所の方の講話や現地調査をもとに課題を見つけ、解決策を市役所職員へ提案します。全国各地から生徒が集まる本校だからこそ、生徒自身の出身地と瑞浪市を比較し、活発な討論を通じて地域社会への理解を深めることができます。



「日本文化体験」
国際的な視野を持つ日本人を育成するため、まずは自国の文化を深く学び、五感で体験します。「琴・茶道・書道・華道・陶芸」の5つのコースから選び、日本の伝統文化を実践的に学習。文化祭では、体験を通じて感じた魅力を工夫して展示し、来場者に伝えます。

英語・国際教育

心通うコミュニケーションを実現する「英語力」
「国際的日本人の素養」を身につけます。



topics1

国際的日本人を育む

日本と日本人の素晴らしさが海外で称賛される一方で、「日本ってどのような国か説明してほしい」というシンプルな質問に、そのあり方や価値を自分の言葉で的確に答えられる日本人は決して多くありません。本校では、英語を話すことの前提として、日本と日本の礎について、正しく理解することから始め、真の国際感覚を育みます。



皇居勤労奉仕は、本校の建学の精神に則り、日本国民統合の象徴である皇室とその歴史に触れ、感謝と報恩、奉仕の実施を目的としています。

topics2

本当に使える英語

英語の授業では、従来型のように音、意味、文法などを一度にインプットするのではなく、段階的に4技能の定着を図っています。英語の授業がグローバル教員と日本人教員の2名体制で行われ、オンライン英会話も必修です。このような“体感的”な英語学習により、最終的には英語を自在に操って様々な手段で自己表現ができるようになることを目標としています。



グローバル教員と日本人教員の2名体制によるラウンドシステムを採用し、4技能の定着を図っています。

\ voice1 /

世界から見た日本を見つめながら、
将来の夢へと一歩ずつ



浦沢 真悠さん

高校3年生
海老名市立杉本小学校(神奈川県)出身

麗澤瑞浪では、留学生と交流できる機会が多くあります。私の場合は、留学生とのイベントを通して外国を身近に感じ、自身の留学も目標の1つになりました。授業では率先して手を挙げるくらい、もともと英語は大好き。それでも、留学して本当にやっていけるかはとても不安でした。そんな時仲の良い先輩が、「英語の正確さよりも、学ぶ姿勢が大切」と教えてくれたことで、勇気をもらいすぐに決意へ。2ヶ月半という短い期間でしたが、留学先のオーストラリア文化を知ることで、「世界から見た日本」という視点を持てるようになりました。今後は、海外についてもっと学ぶと同時に、日本についても深く知っていきたいと思っています。そしていつの日か、世界と日本の架け橋になれるような人材を目指したいです。

\ voice2 /

高い視座と幅広い視点を持つ
「国際的日本人」を育みたい

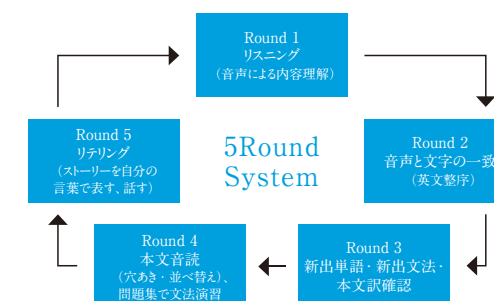


ピーター・リチャードソン先生
英語担当(グローバル教員)

本校は「国際的日本人」つまり、良き日本の文化を身につけ、広い視野を持った人を育成します。様々な価値観を知ることはもちろんのこと、日本を深く知り、そして世界を知る中で、改めて日本人である自分たちのことを自分の言葉で理解していくことを繰り返し促していきます。そのためにグローバル教員による英語の授業、交換留学プログラムに力を入れています。留学以外にも、外国人留学生との交流会や国際イベントなどを定期的に行っています。毎年、オーストラリア、台湾、インドネシア、ベトナムなどの外国人留学生が複数名クラスに溶け込み、一緒に学び、遊び、刺激し合います。異文化交流や意見交換から、世界を体験的に知り、自立的に学ぶことが自然に身につくのです。

Column

麗澤瑞浪独自の「5Round System」や、英語活用の促進



中学では5Round Systemを取り入れています。本校の特長は英語の授業をグローバル教員と日本人教師の2人体制で行っている点にあります。従来型の授業のように初めから音や意味や文法を一度にインプットするのではなく、左図のように段階的に情報を入れることで定着をはかり、最終的にその英文を自在に操って自己表現できることを目標としています。日本人教師による文法に特化した授業も行われるため、文法についてもしっかりと学ぶことができます。グローバル教員と日本人教師との相乗効果で、リスニングや英語でのアウトプットはもちろんのこと、実力テストや英検等の成績においても大きな伸びが見られます。



週6時間グローバル教員



週1回のオンライン英会話



国際交流イベント



交換留学

道徳教育

自他を共に大切にし、他者への共感度を高める
「こころ」のあり方について体験的に学びます。



topics1

全教員による道徳授業

本校では校長や教頭をはじめ、グローバル教員も含めた全教員が道徳の授業を行っています。ある授業では、「大谷翔平選手がなぜゴミ拾いをしているのか？」をテーマに、大谷選手が自分自身の夢を叶え、多くの人から慕われている理由を掘り下げて考えます。こうした人生の苦難を乗り越えた著名人や偉人の生き方から、物の見方や考え方をプラスに捉える方法を学び、生徒自身の生きるヒントにしています。



ときには教員自身が昔の失敗談や海外での体験談などを話すことで、生徒にとっても道徳は難しい時間ではなく、楽しい時間になっています。

topics2

学びと実践のサイクル

高校では道徳のオリジナル教科書を使用し、自校史(建学の理念)を系統的に学びます。本校が大切にする道徳の内容や、心づかいの指針をわかりやすく学ぶ一方で、学校や寮生活の中で実践することも重視しています。例えば、朝のホームルームや寮の夕礼では、心づかいの指針(格言)をまとめた『心のカレンダー』を朗読し、日常生活での人間関係を円滑にするためのヒントを学んでいます。



「途中困難最後必勝」「徳を尚ぶこと・知・金・権より大なり」など31個の格言を掲載し、生徒だけでなく教員も共に学んでいます。

\ voice1 /

友人や家族が成長を促してくれる。
感謝の気持ちをもって日々を頑張りたい



北岡 誠太朗さん

中学3年生
柏市立光ヶ丘小学校(千葉県)出身

麗澤瑞浪では毎週一回、道徳の授業が行われます。提示されたお題について、自分の考えを発表し、グループワークで意見を飛び交わせます。特に心を打たれた授業は、「生まれつき手足がない」障がいを持つ方の人生について学ぶ回です。僕は中学生から寮生活をする中で、つい周りの友達に嫉妬してしまう場面が多くありました。でも、無いものを嘆くのではなく、この方のように今ある限りの中で、最大限努力を尽くしていきたいと考えを改めました。どんなに優秀でも、道徳心がなければ、その能力を正しく使うことはできないと思います。今後は、学んだことを実践する場として、積極的にボランティア活動に参加することで、地域の活性化に貢献していきたいと考えています。

\ voice2 /

多様な個性と価値観を知り、
他者の立場で考えるということ



照下 真女さん

2010年卒業生 | 東京大学大学院卒
JICA等を経てNEWPEACE

マザーテレサの伝記に強く心を打たれ、世界中で誰か困っている人の役に立てる人になりたいと「外の世界」に目を向けていた私を、両親は中学校から小豆島の外の学校に送り出してくれました。テロや戦争など、刻一刻と変わる世界情勢を目の前にし、「生命の危険に晒されることがない平和な世界にするために、できることは何か」を自問した麗澤瑞浪での学生時代。全国から集まった仲間と寝食を共にする生活は、多様な価値観を受け入れ、時にぶつかりながらも、尊重し合うことの大切さを学びました。そして今、社会課題と向き合う仕事をする上で、社会に起きている課題を多角的視点で捉えながら、相手の立場に立って理解する、という麗澤で学んだことを大事に、より良い世界を作るための一歩を積み重ねています。

Column

日々の生活の中にある、「ありがたさ」に気づけるように



高橋周作先生(教頭)

「“ありがとう”の反対は何でしょう?」。道徳の授業で先生からこんな質問がありました。生徒たちが首をかしげる中、「正解は、“当たり前”です」との答えが返ってきました。私たちの日々の生活は決して当たり前のことではなく、多くの先人・先輩や様々な恩恵によって築かれ、維持されています。まさに「有ることが難しい」と言えます。

例えば本校では、約半数の生徒が寮生活を送っています。共同生活の中で、掃除・洗濯など身の回りのことは自分で行うので、入学して多くの寮生が親のありがたみを実感します。

家にいると、ご飯が出てきて当たり前、洗濯や掃除もしてくれる。それが当たり前ではなかったことに気づき、自然と感謝の心が湧いてくるのです。寮生活に留まらず日頃の学校生活等においても、そうした恩の存在を知り、恩を感じることができれば、その恩に報い、自分のできるところから少しでも世の中を良くしていきたいというプラスの気持ちが湧いてくる。この「恩」の存在を学ぶことが、麗澤教育の根幹です。

わたしが夢中になって いること



人との関わりの中で、

自分を前へと進めていく

name : 伊東 太心 さん

高校3年生 (京都府 | 福知山市立上川口小学校)

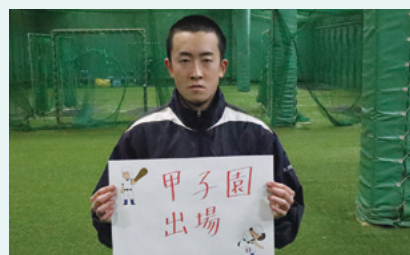
KEYWORD

寮とゴルフから得た学び

寮生活をしながら、ゴルフ部に所属しています。学校敷地内にゴルフ場があるため、本格的に技術を磨いていけることがありがたいです。練習の成果が結果として現れた時はもちろん嬉しいですが、うまくいかない時ほど自分を成長させる時期だと捉え、努力を重ねます。また、部活動で重要な「人と力を合わせる大切さ」は、寮生活から学びました。常に挨拶と感謝の気持ちを忘れず、良い環境を自分たちで創り出していく。みんなで全国大会出場を目指し、一丸となって頑張っていきたいです。

Student's Voice

麗澤瑞浪で夢中になっている生徒たちの声



name : 土屋 寛子 さん (1997年卒業)

群馬県済生会前橋病院・循環器内科(医師)

KEYWORD

人と向き合う

私は麗澤瑞浪の寮で6年間を過ごしました。相手への思いやりを常にもちながら、自分で考え判断する習慣は、医師という職業を目指す基盤になったと思います。今は、虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)、血管内カテーテル手術を専門としています。命に直結する疾患であるため、精神的にも体力的にも大変ですが、患者さんが笑顔で退院される時は非常に感慨深いです。今後も慢心することなく知識と技術を高め、より良い医療を提供できるよう努めていきたいです。

生徒に感化され海外へ

学び続ける姿で恩返し

name : 吉崎 俊介 先生

麗澤瑞浪中学・高等学校教諭(数学科)

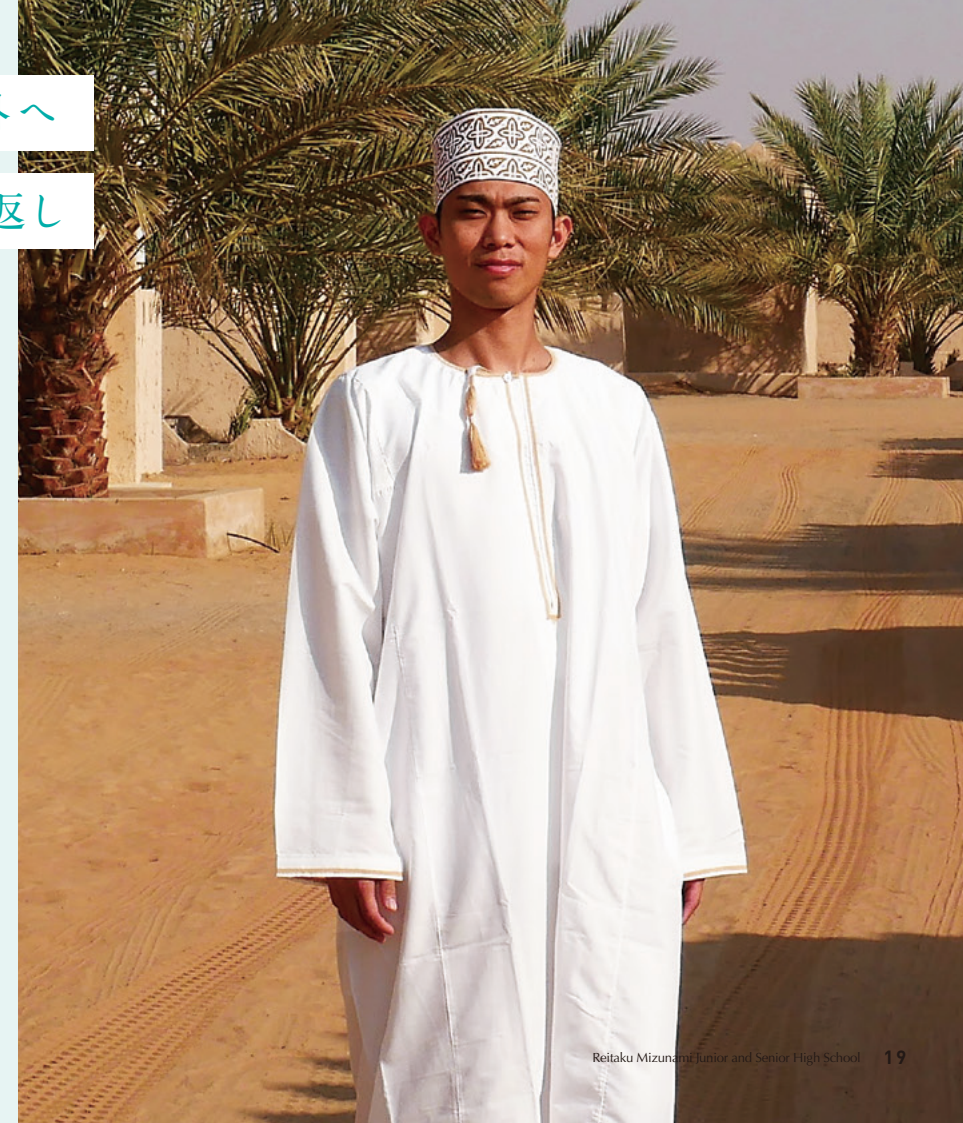
KEYWORD

師弟同学、未来は私が創る

麗澤瑞浪瑞浪中学・高等学校に勤めた4年間で、様々なことに挑戦する生徒の姿に感化され、以前から興味があった海外の日本人学校への挑戦を決めました。そして2年間中東にあるオマーンで経験を積んできました。文化、宗教、気候と何もかもが大きく違うこの国で日々学びを楽しむとともに、違いによる苦悩も直に感じる事ができました。みなさんは中東に対しどんなイメージがありますか？ 私の中のイメージはオマーンで生活したことで大きく変わりました。私が経験したことを伝えるとともに、日本でも生徒たちとともに様々なことに挑戦していきたいと思います。



命を救う最前線へ



大自然で育む“五感を使った学び”

① ゴルフによる人格教育

2025年度は全学年によるゴルフ教育完成年度。キャンパス内に「麗澤瑞浪ゴルフ倶楽部」があり、本格的なコースや道具を使いながら、ゴルフを通じた教育を行います。

💡 ゴルフで育む「9つの価値観」



1

尊敬 (Respect)
尊敬の気持ちを示す

パートナーや周りの人、道具、ゴルフ場、コースやゲームに敬意を示す。

実践例：「ナイスショット」などの声かけ (中学1年、高校1年)

2

礼儀 (Courtesy)
礼儀正しく振舞う

出会う人たちへきちんと挨拶をし、周囲を気遣う配慮 (他の人がショットする際はじっとして静かにする) する。

実践例：常に相手、ペアの事を考え行動 (全学年)

3

責任 (Responsibility)
コースに対する責任を持つ

ゴルフコース上での行動に責任をもつ。ディボット・ボールマークを直す、バンカーをならす、プレーのペースを守る。

実践例：コースを回る際の行動を指導していく (高校3年)

4

**正直 (Honesty) ・
誠実 (Integrity)**
正直にプレー、誠実に行動する

審判がいらないスポーツなので、自分でスコアや違反を正しく申告する。他の人が見ていない時でも行動や行為に責任があることを知る。

実践例：コースを回る時に正直に申告できる心を作る (中学2・3年、高校2・3年)

5

**スポーツマンシップ
(Sportsmanship)**

スポーツマンシップを培うマナーとルールをよく知り順守する。

実践例：ゴルフのルールをしっかり学ぶ (全学年)

6

忍耐 (Perseverance)
忍耐をもってプレーする

失敗したり、障害に出合ったとしても、自分やパートナーの成功のためにやるべき考えと行動をとる。

実践例：失敗はつきものということを理解し、課題に取り組み続ける (中学3年、高校3年)

7

感謝 (Thanks)
感謝の心を養う

自分がプレーできること、一緒にプレーしてくれる仲間がいること、すべてのことに感謝する。

実践例：ペアワークを通じ、協力して上手になる楽しさを学ぶ (全学年)

8

思いやり (Consideration)
思いやりの心を養う

自分と関わるすべての人が気持ちよくプレーすることができるように思いやりの気持ちを発揮する。

実践例：ペアワークを通じ、協力して上手になる楽しさを学ぶ (全学年)

9

自立 (Independence)
自分が決めて行動した結果を引き受ける

コース上では自分の判断で戦略を考え、クラブを選択し、プレーする。プレー以外の場面でも、自分で考え、決断し行動する。

実践例：コースを回る上で自分を知って何が必要なのかを理解する (高校3年)

② 自然豊かなキャンパスでのキャンプ教育

広大な敷地と自然環境を活かし、キャンプを通じた情操教育プログラムを行っています。五感をフルに使うからこそ、普段の授業では学べない力を育みます。

💡 キャンプで育む力 ▶ 主体性・協働性・判断力・課題発見力など



世界が違って見えた、 学校内での大自然キャンプ



春日井 一駆さん

高校3年生
恵那市立山岡小学校 (岐阜県) 出身

キャンププログラムに参加し、多彩な経験を得ました。これまでキャンプをしたことが無かったのですが、インストラクターの方々や、先生にサポートしてもらいながら、自然と最初の一步を踏み出すことができました。いつも通っている学校の敷地内にテントを張り、豊かな木々に囲まれ、見上げると広い空の下と大自然の中でのキャンプ。いつも見ていたはずの景色がなんだか違って新鮮で、輝いて見えました。だからなのか、見て・聞いて・触って・考えて、目の前で起こる一瞬一瞬の出来事を、想定外も含めて全力で楽しむことができました。また、一番印象に残っているのは、「立つ鳥跡を濁さず」という教えです。自分たちが使わせていただいたのだから、綺麗にすることは当然。この教えは、自分の心の奥深くへと残り、日常生活の他の場面でも応用していきたいと感じました。



“宿泊型”サマースクール開催

夏休みに、とっておきのわくわく体験を！

大自然に囲まれた広大なキャンパスで、全国から集まる仲間とともに、五感を使って学びます。
自然を肌で感じるレクリエーションや探究学習体験など、
ひと夏にちょっとした発見や成長を実感できるイベントです。
SS（Student Staff）と呼ばれる在校生や教員との交流も魅力の一つ。
「私の未来は私が創る」
麗澤瑞浪の学びを体感してください。

12の選択
プログラム！

詳細は
↓



五感を使って体験し、学びの楽しさを
知ってもらえるプログラムが盛りだくさん！

「勉強ってどうしたら楽しくなるの…」やってみる（体験する）ことから興味の芽が出て、自分から「もっと知りたい」「なぜこうなっているの？」という好奇心が膨らみます。デジタル化社会では、AIを活用した効率的な学びに偏りがちで、貴重な「わくわく」発見の機会を見逃していることもあります。サマースクールでは、探究学習をはじめ「興味に気づく」ヒントと出会えるプログラムやアクティビティを用意しています。たくさんの仲間たちと一緒に「わくわく」に出会ってみませんか？



12の選択プログラム
五感体験型選択プログラムが12種類！



体験授業
工夫を凝らして飽きのこない授業でやる気スイッチを刺激します。



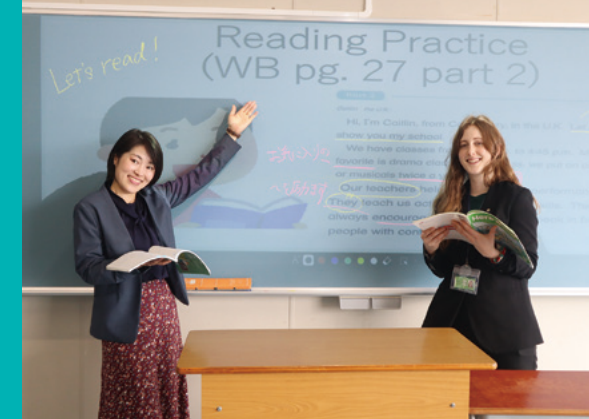
アクティビティ
充実した体育施設や豊かな自然環境を肌で感じよう！



宿泊体験
仲間や先輩と過ごす夜に、「わくわく」と出会えるかな？

DATABOOK 2026

 麗澤瑞浪中学・高等学校
Reitaku Mizunami Junior and Senior High School



数字で見る麗澤瑞浪

日本屈指の恵まれた環境の中で、日々成長を重ねることが可能です。



キャンパスの広さ 東京ドーム約 60 個分

※学園総面積／東京ドームの面積



全国から集まる生徒の出身地 22 都道府県

※令和7年度現在（北海道～四国までの各都道府県）

教員1人あたりの
生徒数 8.26名

※令和7年度現在



体育館・グラウンドの数

各 3 っ

テニスコートの数

8 面



全生徒の

50 %が寮生活

※令和7年度の割合



図書館蔵書数

30,000 冊

※毎月100冊更新



留学生受け入れ数

6 カ国 22 名

※過去3年間の実績



一年を通して多種多様なイベントを行う中で、自然と自分の強みや好きに気づくことができます。



広大な敷地や、本格的な設備の中だからこそ、部活動に熱中できます。

Reitaku Mizunami Junior and Senior High School 29

主な合格実績

※過去5年間の合格実績(延べ数)

生徒一人ひとりが希望する進路実現に向けて、学校全体で徹底サポートします。



国公立大学

旧帝国大学：東京大学1名、大阪大学2名、名古屋大学9名、北海道大学2名、九州大学1名
国立大学：東京外国語大学2名、神戸大学1名、横浜国立大学3名、電気通信大学1名、金沢大学10名、岡山大学1名、奈良女子大学1名、名古屋工業大学2名、岐阜大学3名
公立大学：国際教養大学2名、大阪公立大学1名、名古屋市立大学2名、愛知県立大学5名

私立大学

関東：早稲田大学3名、慶應義塾大学7名、上智大学5名、東京理科大学12名、明治大学12名、青山学院大学7名、立教大学9名、法政大学7名、中央大学13名、学習院大学2名、麗澤大学357名 他
東海：南山大学46名、愛知大学24名、愛知学院大学34名、名城大学59名、中京大学41名、愛知医科大学(医・医)1名 他
西日本：関西大学7名、関西学院大学10名、同志社大学16名、立命館大学48名、川崎医科大学(医・医)1名、福岡大学(医・医)1名 他

指定校推薦枠数142大学894名分

※令和6年度実績

東京理科大学(A類 理学部第一部 応用科学科)
関西学院大学(理学部/工学部/生命環境学部)
同志社大学(経済学部)
立命館大学(理工学部)
南山大学(外国語学部/理工学部/国際教養学部) 他

医療・看護系	80名(愛知淑徳大学〔健康医療科学〕、日本福祉大学〔看護〕他)
歯学・薬学系	23名(愛知学院大学〔歯、薬〕、朝日大学〔歯〕他)
音楽・芸術系	22名(名古屋芸術大学〔芸術〕、玉川大学〔芸術・音楽〕他)
情報・データ系	77名(東洋大学〔情報連携〕、龍谷大学〔先端理工〕他)
建築系	24名(芝浦工業大学〔建築〕、武蔵野大学〔工・建築デザイン〕他)

生徒寮

日々の学習に加え、生活を共にする中で、他者と深く関わることができる力を育みます。



基本情報

男子寮は、中学生寮・高校生寮ともに、3学年混合で寮を編成します。
中学生寮は、大部屋(1部屋3-4人)で共同生活を送り、高校生寮は全部屋個室です。
女子寮は、中高一貫生は6学年混合、高入生は3学年混合で寮を編成します。
中学生寮・高校生寮ともに全部屋個室です。

安心・安全のために

男女寮ともに、様々な学年や、全国各地から来た学生が共同生活を送ることで、自然と自立心が養われる環境が整っています。
寮務職員が常時通院対応をすることで、傷病者対応も万全です。週末に帰省することも可能です。

学習環境

各寮では、勉強に集中できる学習室が用意されています。
1日あたり、中学生は平日120分、休日90分、高校生は平日150分、休日120分以上の学習時間を設定しています。
登下校時間は、全ての寮で5分程度。登下校時間が短い分、学習時間も長く確保できます。
各寮にはチューターと呼ばれる寮担当の教員が生徒の生活、学習面もサポート。
AI教材「atama+」も導入しており、個別指導以上の「自分だけのカリキュラム」が用意されています。



東京ドーム約60個分の敷地・施設だからこそ、一人ひとりの好きを伸ばせます。



近的二射場、遠の一射場を完備しています。

中学・高校それぞれアクセントカラーを定めています。

高校女子冬服

高校女子夏服

高校男子冬服

高校男子夏服

女子スラックス(中・高)

A photograph of four students in school uniforms against a teal background. From left to right: a girl in a dark blue winter uniform, a girl in a white short-sleeved summer uniform, a boy in a dark blue winter uniform, and a boy in a light blue short-sleeved summer uniform. Each student has a long shadow cast behind them to the right.

中学女子冬服

中学女子夏服

中学男子冬服

中学男子夏服

アクセス

東京駅 新幹線(のぞみ) 1h40min 名古屋駅 JR中央線(快速) 50min

大阪駅 新幹線(のぞみ) 50min 瑞浪駅

塩尻駅 特急(しなの) 1h5min 中津川駅 JR中央線(快速) 27min

中部国際空港 名鉄特急(ミースカイ) 25min 金山駅 JR中央線(快速) 45min

※ 瑞浪駅からはタクシーで約10分(麗澤瑞浪中学・高等学校校舎前まで)
 ※ 自動車をご利用のかたは、中央自動車道・瑞浪ICから国道19号線を中津川・恵那方面へ。
 市原交差点を右折。下小里交差点を左折。



名古屋駅周辺



屏風山



付知峡(中津川)



妻籠宿



至名古屋

瑞浪 I.C.

中央自動車道

国道19号

JR中央本線

JR瑞浪駅

県道352号(旧国道19号)

県道200号

市原

スクールバス 発着場

バス

一色

薬師

至名古屋

カネスエ

ボロー

益見

ファミリー マート

コメリ

ゲンキ

セブン イレブン

オークワ

下小里

かつまた たまご

瑞浪 中学校 高等学校

スクールバス 発着場

正門

県道66号

瑞浪 倶楽部

本校への案内標識も道路沿いに立っています。

■ 中央自動車道・瑞浪ICから約15分

■ JR中央本線・瑞浪駅からタクシーで10分

現在7路線が運行中!

- 瑞浪便(瑞浪駅・メイト北・益見橋ファミリーマート前)
 - 恵南便(上矢作・岩村・山岡・明智・陶・稲津)
 - 土岐便(土岐ヶ丘・小田町)
 - 多治見便(多治見駅・笠原・下石・駄知・学園台)
 - 付知・武並便(付知・福岡・西宮町・武並・釜戸)
 - 中津川・恵那便(尾鷲川・坂本・恵那・桜台)
 - 可児便(新可児駅・旭ヶ丘・泉公民館)
- ※運航路線は変更する可能性があります。



広いキャンパス内でも安心!

- 3箇所のバス停を設置
- ① バスターミナル
 - ② 校舎前ロータリー
 - ③ 第3体育館前

スクールバスの
路線図・
時刻表はこちら！



＼ 遠くからも通えます！ ／

